

第4回  
フォーラムの感想  
～ 感想カードより ～

【感じたこと・考えたこと】

大分見直しがされてスッキリになったと思います。代表が申されたように再確認が大切だと思います。大変なエネルギーでしたが楽しくまちづくりを語ることが出来ました。 毎日に真剣に提言内容を考えてきたが、回を増すごとに、提言内容の修正、深化等、グループ内の協議も活性化した。各委員の英知を結集した提言内容の「新市まちづくり」に夢がふくらみつつある。 回を重ねる度に理解も深まり、真剣な討議がなされた。 言葉にするのはなかなか難しい事だが、住民の意見や希望が、住民に伝わりやすい、わかりやすい提言にしていかなければならないと思う。 今までの会では、話が出て実現するのだろうか?と不安が大きかったが、今日の話で具体的にいつ誰がと提案ができて安心した。町での話もくみ取って生活環境としての十分な意見が出せたと思う。次はまとめるという事だが我々の提案が少しでも行政に反映されるようにがんばりたい。

短いことばで想いや考えを表現することの難しさを感じましたが、見直していくことでよりよいものへとなっていきました。提言の取り組みについては、住民・行政が共に想いを持って実現へ向って行動できれば、本当に素晴らしいと思います。 今までのまとめとしての会であり、重なる熱心な協議となり多くの意見が出た。合併を前提にしての会であるが住民が自覚をもって後悔のない、子供、孫が良かったと思える様な合併を望む。コーディネーターの砂川様ありがとうございました。 一生懸命、それぞれが、議論した事がはたして、反映されるかが心配? 新市まちづくりに向けてさまざまな角度から視点を置き共に考え、議論したことが骨子案から提言となった時、どれだけの内容が生かされるだろうか?住民の生の声として伝えたことをぜひ生かしてほしい。この会をベースにさらに大きく和が広がってほしいと思う。 国分で話し合いが出たことを各町で話をするが、皆真剣に考え、さらに意見が出ていると伝えがあった。次回に提言案ができるがさらに真剣にグループで話し合いたい。 回を重ねるごとにグループの雰囲気もできてきたようです。おおまかにまとまっていたが、細かいところのチェックに時間がかかった。ここの雰囲気にかぎっては1市6町手に手をとっていい新市をつくらうという熱気を感じた。 各提言の中から優先的に整備してもらおうランクを決めたりする作業であったが、どれも重要な項目であり非常に困難な作業であった。とりまとめがむずかしかったと思いますがコンサルタントさんがうまくまとめてくださりありがとうございました。 フォーラムに参加して一番感じたことは、他市町の委員との討議の中で、現在市町の垣根はあるが、人と人の垣根はないと思う、一生懸命議論をするなかでみなさん前向きで新市まちづくりに希望が持てるような気がします。 教育文化の内容は、具体的な表現でなく、抽象的な一般論になっているところがある。これで伝わるかなと心配だが、書き出したらきりがないので、仕方ないと思う。教育の充実のため、市独自の教員の採用・加配を強く求める。「このまちに住むと、安心して子どもを学校に行かせることができる」と住民が思える新市にしたいと思う。 時間が足りませんでした。話が深くなればなるほど、簡単に対応出来ない事に気づき、座長さん、副座長さんに負担がかかり、申し訳なかった。が、とても良くまとめて頂きました。 今回4回目の話し合いで住民代表が35名の考えを持っていたなら17年度の合併になった時、日本でもすぐれた町が出来ると思う。 住民主体の発表形態ができて、素晴らしいものになったと思います。コーディネーターの方にご苦労をおかけしました。 今日はずっと話して疲れました。だいぶまとめられたので充実したようです。座長さんたちががんばってるなあ。グループの発表の時は、頭がぼーっとして考える余地がなくて。 第4回まちづくりフォーラム委員会充実した会でありました。私共の意見が新市誕生で、どれだけ反映されるのか楽しみです。行政と住民が一体となって素晴らしいまちづくりを期待致します。 ことばの表現の洗い直し、具体的な表現等、4回目にして活発な発言ができてよかったが、4回でこれだけのことを作りあげていくのに無理があったように思う。これで合併して新しいまちが出来ていく提言になると思うのもっとじっくり時間をかけないと怖いと思う。住民の意見を入れたという形作りであってはならない。この会が住民から乖離していないことを願う。この状態で住民の皆さんの前で報告会が出来るのだろうか心細い感じがります。 他市町の方と語り合えて視野も広がった一方、町のまちづくり委員会で話し合ったことが反映されるよう努力はしたが、議論を尽くせなかった不安が残る。負担増とか福祉サービスの低下にならないよう期待する一方、一抹の不安もある。 毎回、細部に渡って熱のこもった議論がなされ、時間が足りないように感じた。又、前回同様、町で話し合いをもった内容を反映させることができ、満足いくフォーラムであった。 時間が全体的に足りず、提言したいことが要を得ない気がしました。 これまで話し合った事がうまくまとめられたと思います。新しいまちづくりに反映されることを期待するとともに、自分自身も取り組んでいく姿勢をもち続けるよう努力していきたいです。

【言い残したこと】

優先順位をつけるのはおかしい。 提言10個に対してのランクをつけ、それを誰がやるか?という事の整理を中心に行ったが全ての提言はほとんど重要度1番であると思います。新市になってこの提言が実際に施行できるようにお願いしたい。 新しいまちづくりの骨子案が出て、その活用案が出されました。新しいまちが活性化されて誕生する事が必要だと思います。その為、大切な時間を費やしていますのでやれる件からやってもらえるようにお願いしたい。 今後どういう形で合併が進むにしても、行政側も思いきった発想・考え方の変換を行い、住民側も一生懸命になったまちづくりが必要だと思います。住民、行政一体となって他にない形にはまらないまちづくりを行ってほしいです。 新市13万住民が幸せな生活が出来るよう考えてください。

【まちづくりフォーラムについて一言】

現在までの話し合いの集約を今回行った事になるが、いざまとめとなるとあれもこれもと挙げてくる。参加者の事前のまとめが必要であると感じた。(その日に開催される会の進め方等について、シミュレーションが必要) オリエンテーション前ふりが長い(時間的) 討議時間が制約される。

怡良中央地区 新市まちづくり計画策定のための  
まちづくりフォーラム  
よかまちサミット  
まちづくりニュース 第4号

新市まちづくりのために1市6町の住民代表による  
「まちづくりフォーラム・第4回会議」を開催しました!

7月28日(月)午後1時30分から国分中央地区共同利用施設2階でまちづくりフォーラム・第4回会議が開催されました。第4回会議では、30名の方々が参加し、社会基盤、生活環境、教育文化、保健福祉、産業経済の5つのグループに分かれて、各分野ごとに「新市のまちづくり提言の取り組み」について話し合いが行なわれました。



～社会基盤グループ～



～生活環境グループ～



～教育文化グループ～



～保健福祉グループ～



～産業経済グループ～

～ 第4回プログラム ～

- ステップ1: オリエンテーション  
フォーラム代表あいさつ及びプログラムとスケジュールの説明。
- ステップ2: 前回までのまとめと「まちづくり提言」の内容及びコミュニティ分野のまちづくりについて説明  
前回までのまとめと各グループから提出された「まちづくり提言」の内容を説明。コミュニティ分野としてまちづくりについて先進事例等を紹介しながら説明。
- ステップ3: 「新市のまちづくり提言のまとめを行い、その提言の取り組み(いつ、だれが、行うか)を話し合おう!」  
各グループの担当分野ごとに提言とその取り組みを整理。
- ステップ4: 意見発表及び意見交換  
グループごとに話合った結果を、グループの代表が他のグループに対して発表。
- ステップ5: まとめ
- ステップ6: 感想カード記入

まちづくりフォーラムの流れ



国分市・溝辺町・横川町・牧園町・霧島町・隼人町・福山町

発行: 怡良中央地区合併協議会(国分市役所内)  
電話:(0995)45-5111 FAX:(0995)64-0940  
編集: 玉野総合コンサルタント(株)

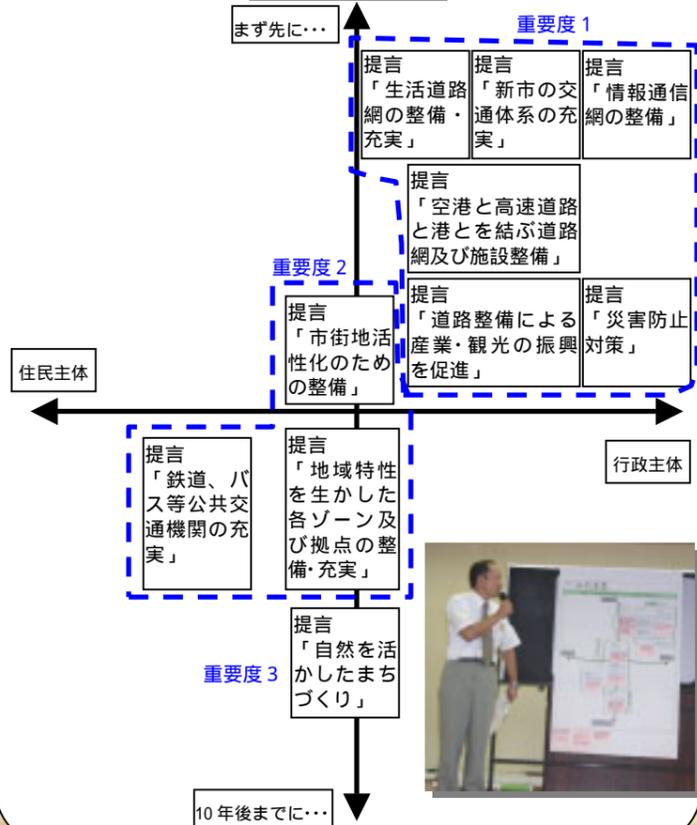
<次回(8月19日)のまちづくりフォーラムについてお知らせ>

まちづくりフォーラム「よかまちサミット」・第5回会議では、これまでまとめていただいた提言骨子案を、みなさんと確認しながら提言をまとめていただきます。

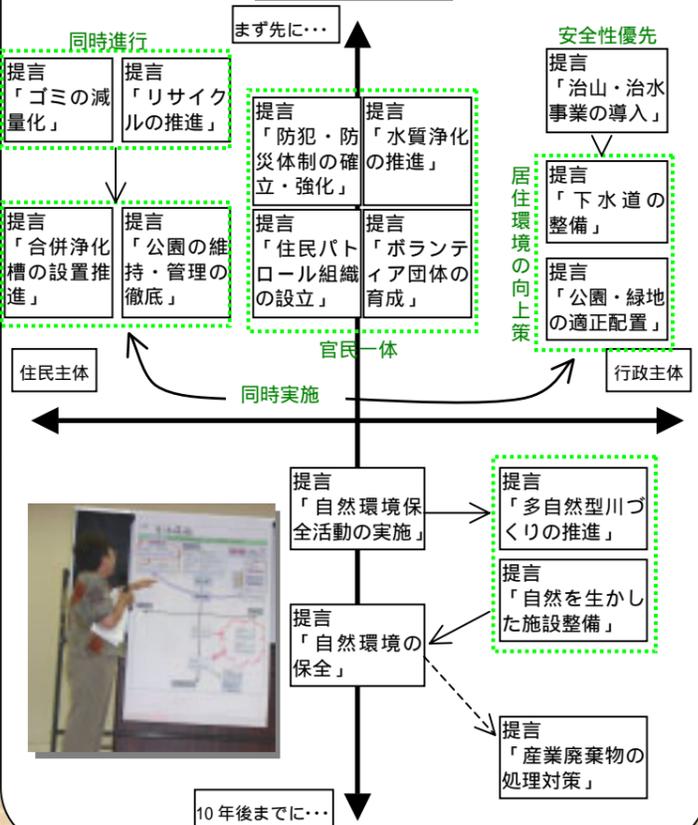
新市のまちづくりの提言とその取り組み

新市のまちづくりの提言をまとめ、その取り組みについて話し合いました。

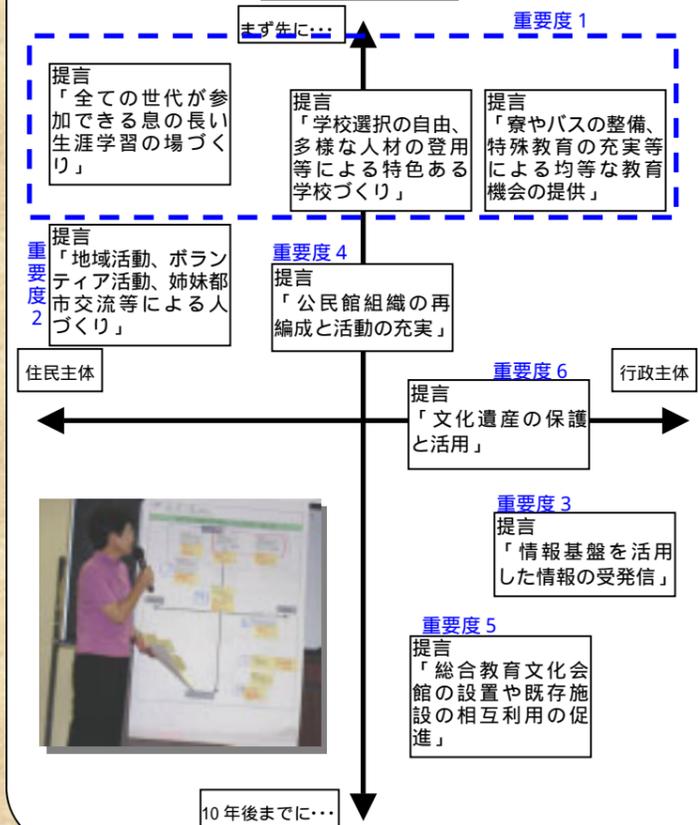
社会基盤



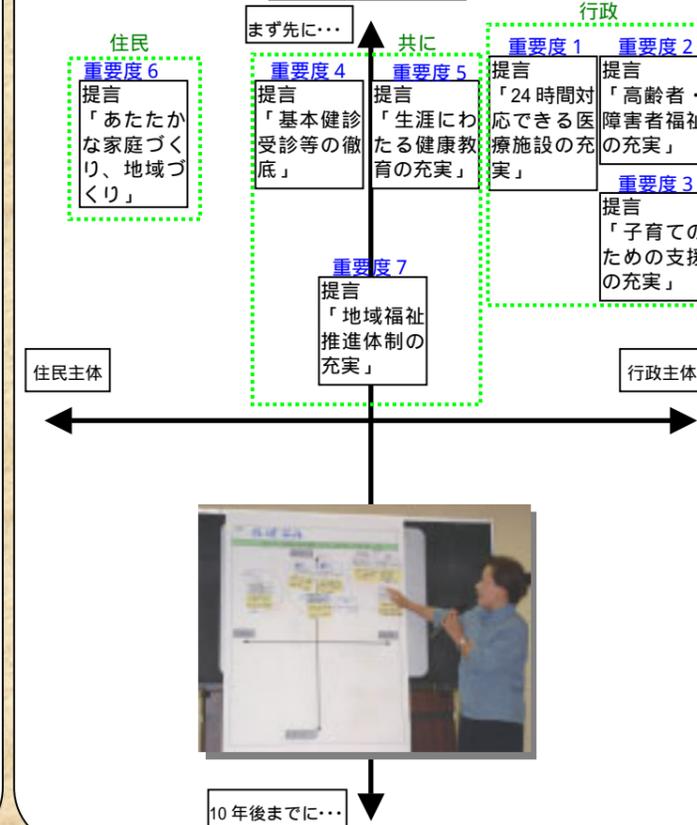
生活環境



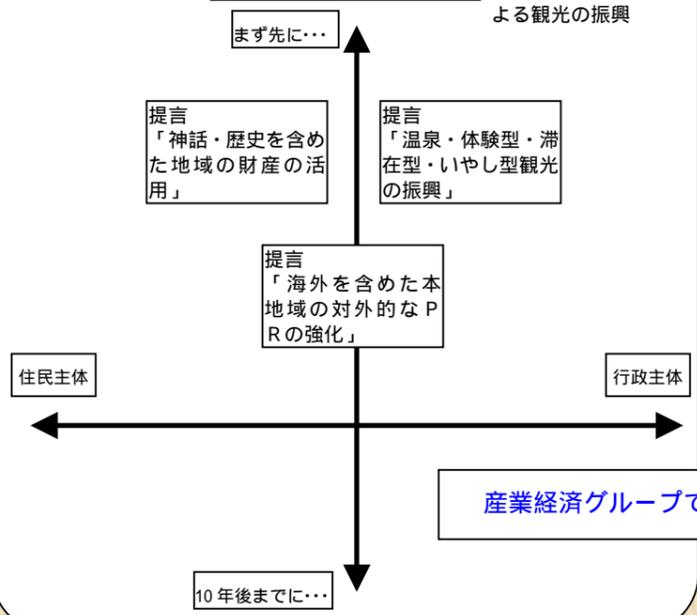
教育文化



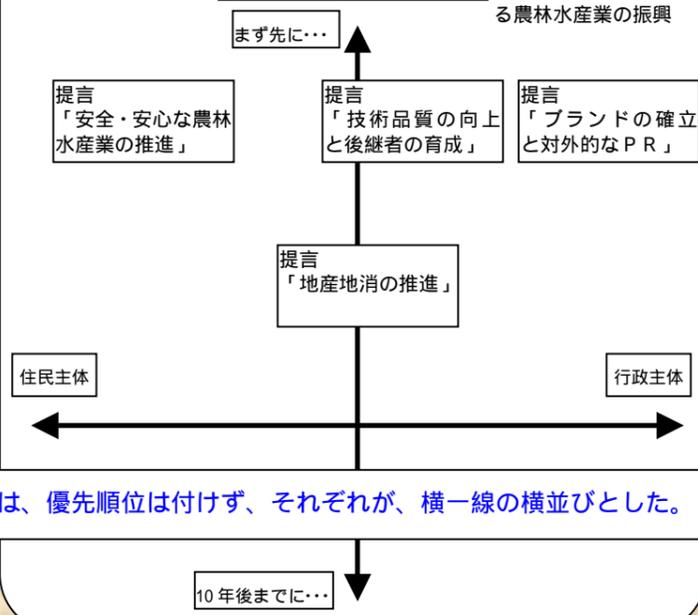
保健福祉



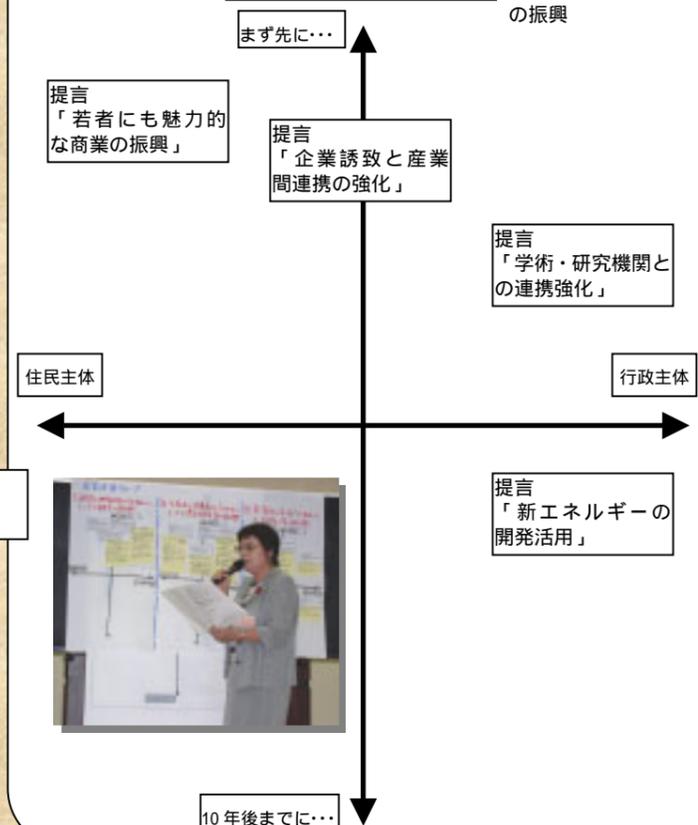
産業経済



産業経済



産業経済



産業経済グループでは、優先順位は付けず、それぞれが、横一線の横並びとした。

意見交換会で出た意見

河川などを整備する場合、残すべき自然を復元してほしい。

学区制については、問題がある。

今日のまとめ(増水代表)

ただいまの発表にありましたように、大変ご苦労があり、今回は少し時間が足りなかったような気がします。

優先順位をつけるというのは、非常に難しくかったと思います。発表の中にも、優先順位は付けず、横一直線ということもございました。

いろいろ出た中に関連性があるのは、それぞれの地域の特性を活かす計画づくりでなければならぬということ、それぞれの地域の自然を活かされなければならないということ、海、山、川と自然に囲まれたこの地域を活かしていくべきであることなどが出ました。さらに、情報基盤・情報ネットワークということも、1市6町がつながりをしっかりと築いていかなければならないということも出ました。その中で人々が一番大事、こころ、豊かさ、ふれあい、人がどのように活かされて、どんなに安心して生活できるのかということが大事だとつくづく感じました。

新しい新市まちづくり計画の中に、今回の提言がしっかりと活かされて、ちゃんとした形のコンセプトが謳い上げられ、その中にランドデザインが描かれた形で、私たちにフィードバックしてほしいと思います。

今回の中には、10年後どうなるのかということについては、どこのグループも時間不足のように感じました。

本来ならば、短期的な展望、中期的な展望、あるいは長期的な展望に対しても合わせて提言すべきだと思いますが、短い時間の中に良い形で提言いただいたと思います。

発表いただいた座長・代表の中には、短い時間の中で、一口で言えないこともあるかと思います。ここにお集まりの代表の方は、自分が発言したこと、自分が提言していること、自分の地域の意見が反映されているかどうかは、それぞれの項目の中にちゃんと見出していることを確認して、次の第5回のフォーラムでは、そういったことが入っていることを確認した上でまとめたいと思います。

